

ナチュラルエージ技術協会 会報だより

Vo.2
2017.6.19 発

発行責任者
協会 理事長

ナチュラルエージ技術協会発足から約2年が経過しました。今まであまり日の目を見ることのなかったインターレジエンス工法が、今期太陽光発電所での試験施工で遂に動き出します。また、植物種の違いによる重曹の効果試験も予定しております。これらのプロジェクトを成功させるため、皆様の多大なご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

1. インターレジエンス工法の特許取得に向けて

現在、右記4つの特許取得に向け、株式会社スーパーブラストシステム様と譲渡契約手続きを進めております。(6月中のライセンス取得予定)

- (1) 登録番号：日本国特許第3942072
発明の名称：植物の矮化方法
- (2) 登録番号：日本国特許第3952788
発明の名称：重曹を用いた除草方法
- (3) 登録番号：日本国特許第4042952
発明の名称：植物の生育抑制方法
- (4) 登録番号：日本国特許第4690242
発明の名称：重曹を用いた除草方法

2. 東京農業大学＋西武緑化管理株式会社 ＋下田園芸＋協会の共同研究スタート

現在、インターレジエンス工法はクズやセイタカアワダチソウ等の種類に、効果があるとされていますが、植物種の違いによる重曹施工の影響度は詳しく分かっていません。今後、トレー栽培で代表的な雑草を栽培し、重曹施工を行うことによって、植物種毎の影響度を調べていく予定です。



3. 太陽光発電所での試験施工が始まります

W社所有の千葉県君津市太陽光発電所
千葉県市原市太陽光発電所
岡山県高梁市太陽光発電所

これら3か所で試験施工を行います！